

モデルコースへ行ってみよう!!

- ドライブコース
- ライダーコース
- サイクリングコース
- ウォーキングコース

中のページに阿蘇のとおきモデルコースを掲載しています。
好きなコースを選んで阿蘇を満喫してください!



ASOプレミアムコーナー & 特産品コンシェルジュ誕生

ASOプレミアムコーナーでも販売しているお米を紹介!!

合鴨農法で育てたおいしいお米

阿蘇有機農園

阿蘇市小野田に住むあそ有機農園山本さんご夫婦は合鴨農法で育てた美味しいお米を作っています。山本さんがこだわりの合鴨農法は、合鴨を田んぼに放ち、お米の雑草や害虫を食べてもらい、化学肥料を使用せずに栽培するというものです。これに加え、合鴨が水田を泳ぎ回って土を混ぜると土に酸素が補給され、稲にとって良い環境を作ります。「合鴨農法」の名の通り、まさに鴨との共同作業で進められる稲作です。この合鴨農法で作ったお米が、国際味覚審査機構(iTQi)審査会で優秀味覚賞(2つ星)を受賞しました。また、農業や化学肥料を使っていない証として、15年前から「有機JAS」を取得しており、2013～2014年には土壌検査を実施し、放射性物質が不検出という結果も出ています。



合鴨農法では、鴨が稲穂と同じ大きさで成長することが必要な為、2年目以降の鴨は田に放すことができません。そこで役目を終えた合鴨は加工され鴨肉になります。雛の頃から育てた鴨たちをお肉にするのは可哀想だけど、最後まで責任をもって行方を見届ける事が大切なことだと言う山本さん。



道の駅阿蘇では、合鴨農法のお米と一緒にこの鴨肉も販売しています。安心安全で美味しいお米とそれを育てるのに活躍した鴨のお肉をご賞味ください。



平成27年7月18日、道の駅阿蘇にASOプレミアムコーナーが誕生しました。

このコーナーでは、阿蘇市で作られた特産品の中でも、国内外のコンクール等で高い評価を受けたものや、阿蘇にこだわってきた新製品などの細やかな情報を特産品コンシェルジュが試食を提供しながらご紹介します。また、海外のお客様に英語や中国語でも商品のご紹介をします。ASOプレミアムコーナーで阿蘇の“食”をお楽しみください!



第16回米・食味分析鑑定コンクール国際大会(都道府県代表お米選手権部門)金賞受賞米

(有)アグリテック保久土

ライダーコースモデルにもなっていた(有)アグリテック保久土中山さんは、「スパルタ自然農法」という独自の農法で米作りをしています。この農法で作ったお米が昨年11月に開催された「第16回米・食味分析鑑定コンクール国際大会(都道府県代表お米選手権部門)」で最高位である金賞を受賞しました。

中山さんがこだわる「スパルタ自然農法」では、化学肥料を使わず米ぬかと稲藁を肥料として土に混ぜ込み、自然のままの土を作りお米を育てます。そして、中山さんの1番のこだわりは、「スパルタ」です。米の苗を15kgのローラーで踏み潰して、苗を折ってしまうそうです。そうすることによって、苗が生きようとするので根の張り方が良くなり、異常気象にも耐えられるずっしりとした苗ができる自信たっぷりの中山さん。

このようにして栽培されたお米(ササニシキ)は、炊き上がったときの香りの良さ、口の中で広がる甘み、心地よくほどけるやわらかな食感が特徴的です。

是非、一度ご賞味ください。



火山コンシェルジュがご案内いたします

原田 恵佳



～阿蘇の山と人々～

南北25km、東西18kmのカルデラの中に、阿蘇五岳を持つ雄大な阿蘇の大地。この地形は数十万年にわたる火山活動によって作られたと言われています。五岳の中にある火山は現在でも活動を続けており、自然の営みの大きさを今に伝えています。この阿蘇の自然と人々は、どのように向き合ってきたのでしょうか。今回は、「火山と人」にスポットをあてていきたいと思います。

古来より、人は山に対して畏敬の念を持ち、崇拜・信仰の対象としてきました。山は人の支配できない異界として捉えられ、神が住むところ、死後に人が帰るところとしても考えられてきました。これを山岳信仰といいます。

阿蘇の山々も同様に信仰の対象とされてきましたが、特に噴煙を上げて活動を続ける火山は、「神霊池(しんりょうち)」と呼ばれており、神のすまう宮とされ、特に厚い崇敬の念を受けてきました。

奈良時代に入ると阿蘇の山々に入り法力を得ることを目指す修験者(山伏)が現れました。彼らは火山付近に坊(ぼう)を構え、修行を重ねていたようです。坊とは僧侶の住まいのこと、彼らが集った坊のあった場所は現在「古坊中」と呼ばれています。現在の火山付近、スキー場跡地がその場所にあたります。

その後、天正期(1585年頃)に古坊中は衰退しましたが、熊本藩主となった加藤清正が麓坊中(現在の阿蘇市黒川辺り)を再興させ、再び修験者たちが山上に修行に出るようになりました。しかしながら明治期に入り、神仏分離が行われると、山に分け

入る修験者たちの姿は見られなくなりました。専任の修行者が姿を消していく一方で、阿蘇登山は広く庶民に開かれた観光地

となっていきます。阿蘇登山は「お池参り」と呼ばれ、よりライトな感覚で阿蘇に親しむ人々が増えていきました。大正7年1月に豊肥線が宮地駅まで開通、交通の便が良くなったことにより観光客はさらに増加、阿蘇駅(当時名称:坊中駅)は「阿蘇の玄関口」として賑わいました。昭和7年に坊中駅から火山口までを結ぶ登山バスが開業すると、阿蘇登山は戦前の最盛期を迎えます。

第2次世界大戦中は客足も遠のきましたが、終戦後、昭和21年には坊中駅から火山口までを結ぶ登山バスも復活、昭和24年頃からは新婚旅行の行き先の代表地となり、多くのカップルが詰めかけるようになりました。昭和29年に豊肥線快速「火の山」号の運行が始まると、坊中駅周辺、内牧温泉周辺は連日大変な賑わいを呈し、満員止り状態となりました。ここで阿蘇登山は2度目の最盛期を迎えます。

現在は、個人旅行が主流となり、ニーズも多様化しましたが、依然として阿蘇の山や火山は人気のスポットとなっています。

以上のように阿蘇の山、特に火山は信仰の対象から観光地へと変わっていきましたが、現在も阿蘇神社では火山を鎮めるための神事が行われるなど、私たちの生活の中から火山への信仰が全く失われてしまったわけではありません。国内外から多くの人々を集める阿蘇の山々には私たちを魅了する、心に訴える特別な何かがあるのでしょう。

これからも長い長い時を自然と人は共に生きていくこととなります。時には自然との関わり方をもう一度見直すことも大切なかも知れません。



▲昭和30～40年代登山バス停留所と修学旅行生

噴火実験をしました!



毎週末午後2時から道の駅阿蘇休憩所で行っている火山コンシェルジュの発表で、夏休み限定「火山の噴火実験」を行いました。コーラに清涼菓子を入れることで、噴火するマグマの様子を表し、そのコーラの上に積まれた小麦粉がお山の様子を表します。さあどんなふうに変化するのかな?道の駅阿蘇に遊びに来てくれた皆さん、とても興味深く見学されていました!現在火山コンシェルジュでは阿蘇山だけでなく、全国的に活発化している日本各地の活火山にも焦点を当ててお話をしています。今後も皆さまが特に知りたいことをピックアップし、旬な情報を発表していく予定です。ぜひ1度遊びに来ませんか?

▶昭和7年頃中岳火山口で記念写真



祝! 阿蘇グローバルジオパーク認定1周年!

昨年9月23日に阿蘇は世界ジオパークに認定されました。それから1周年ということで平成27年9月5日～27日は「阿蘇ジオパークフェスタ」と題し、阿蘇郡市内で様々な催しが開催されます。この機会にぜひ阿蘇の魅力を再発見してください!

なぜ阿蘇はグローバルジオパークに認定されたの?

阿蘇には世界最大級のカルデラや現在も噴火活動を続ける中岳火山など、貴重な地形、地質がたくさんあります。そして、このカルデラや中岳と阿蘇に住む人々は長い間共存してきました。その中で育まれてきた農業や独特の祭りなどの文化を私たちは今日まで受け継ぎ、守ってきました。このように、火山がつくりだした阿蘇の自然遺産は、地球活動の研究、調査、教育の素材として、また同時に火山と人との共生を学べる場所として高く評価され、世界ジオパークネットワークに加盟認定を受けました。

「たかなのたねのマスタード」が出来るまで...



1 阿蘇の若手女性農家佐藤さん。テレビでマスタード作りを見て「同じアブラナ科の高菜の種でも作れるのでは!」とひらめいた!

2 さっそく作ってみることに。ばあちゃんからは「そんなもんが出来るとか!」と非難されたが...出来た!

3 さて、コレをどうやって販売するか... そうだ!マスタードといえばウイナー!阿蘇の有名なひばり工房の方に食べてもらおう!

4 それを食べてみたひばり工房社長池田さん。「こ...これ!俺が作りたかったんはコレやあああ!」ってなった。

5 阿蘇の特産品から調味料を作りだした佐藤さんと販売のプロであり、阿蘇をこよなく愛するひばり工房池田さん。2人が協力しておいしい「たかなのたねのマスタード」が出来ましたと!

マスタードは通常からし菜の種を酢につけて作られます。そのからし菜と同じアブラナ科の高菜でマスタードを作ってみた若手女性農家佐藤さん。その発想が素晴らしいですね。そして阿蘇の寒さにあたって育つ阿蘇高菜はピリッとした辛みを持っているのが特徴です。この特徴を上手に活かしたさわやかな味に仕上がりました。ひばり工房のウイナーに付けて食べると止まらないっ!おみやげにお一ついかがですか?

たかなのたねのマスタード/ひばり工房 100g/¥860

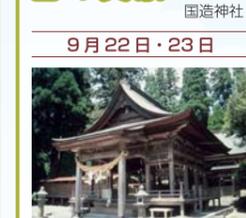


世界ジオパーク1周年記念イベント



道の駅阿蘇では昨年世界ジオパーク認定記念で限定販売した【特選あか牛重】と【ジュエルプリン】をまたまた限定販売いたします!また大人気【阿蘇火山コンシェルジュ】の週末の発表ではジオパークについてお話しいたします!

田の実祭



国の重要無形民俗文化財に指定されている「阿蘇の農耕祭事」の一つ「田実祭」は、稲の実りに感謝を捧げる秋のお祭り。神事後は「願の相撲」と呼ばれる子ども相撲も奉納されます。

あそざん+あそたかなパネル展



阿蘇の特産・阿蘇たかな。その阿蘇たかなの美味しさと、阿蘇火山がつくりあげた特有な地形や、独特の気候、火山灰土壌との関わりについて紹介します。ジオブランド・おにぎりたかなの特別試食もありますよ!

温泉無料解放デー



約80の源泉と30近い宿泊施設が散在しており、古くから多くの文人が訪れたという歴史もある内牧温泉をメインとする14の温泉施設に無料で入浴できます! 開放時間14:00～16:00 詳細は阿蘇温泉観光協同組合まで(☎0967-32-1960)

阿蘇ジオパークフェスタメインイベント



阿蘇草原保全活動センターをメイン会場とし、ジオパーク×クイズやゆるキャラ撮影会、プレゼントが当たる大抽選会、さらには火山の恵みが届いた阿蘇ジオパークブランド認定品、阿蘇中央高校の生徒たちによるプロデュース弁当、九州ジオパークから特産品が集結し、盛り盛りたくさんで皆さんをお待ちしています!

この他にも阿蘇では楽しいイベントが盛りだくさん! 9月は阿蘇に集ましましょう!

とっておきの阿蘇を満喫! スペシャルモデルコース♪

あなたはどのコースを選びますか??

ドライブコース Drive Course

10:00 道の駅阿蘇で情報収集♪

本日のルート確認、マップをもらいましょう♪



11:00 荻岳
道の駅阿蘇から車で50分
阿蘇市波野大字中江 2606-1
(近隣住所)



歩いて登ってもよし!車で登ってもよしの荻岳。頂上からは南に祖母山、北に九重連山や由布岳、そして西に阿蘇五岳があり、全てを一望できる最高の景勝地です。

時間があったら行ってみよう!
中江神楽殿
道の駅阿蘇から車で45分
阿蘇市波野大字中江 2606-1



荻岳の登り口にあるのが中江神楽殿。4月~11月の第一日曜(10月除く)に公演があります。迫力ある神楽を間近で見てください!



12:30 産庵
道の駅阿蘇から車で20分
阿蘇市一の宮町坂梨 1435-1
☎ 0967-22-0515

老舗お漬物屋さんが始めたお蕎麦屋さん。美味しいお漬物もお蕎麦もこのお店で味わえます。ワンコインのおにぎりランチも大人気!

13:30 坂梨宿場通り
道の駅阿蘇から車で20分
阿蘇市一の宮町坂梨 846
(坂梨公民館)



参勤交代の際、肥後と豊後を結び交通の要所として栄えた場所。車を降りて散策するとまるで江戸時代にタイムスリップしたような雰囲気を感じられます。

14:00 豆の匠
道の駅阿蘇から車で10分
阿蘇市一の宮町宮地 2211-4
☎ 0967-22-0676



お店の前から湧き出る水を使って作られるお豆腐は全て創作豆腐。写真はゆず豆腐と枝豆腐。商品ではなく、1つの作品として味わってください。

今日のお宿 森の駅どんぐり
道の駅阿蘇から車で20分
阿蘇市一の宮町手野 2609
☎ 0967-22-5539



美味しいお料理に手作りの温泉等、オーナーご夫婦のおもてなし精神があふれ出ているお宿です。オーナーが管理している近くの鹿漬川沿いに咲くコスモスも見頃を迎えています。

ドライブコースモデル



道の駅阿蘇スタッフ 市原・藤本
道の駅阿蘇の道の駅グループリーダー市原とこの情報誌作成担当藤本です。ついに自らモデルとなりました!お楽しみください!

ライダーコース Rider Course

10:00 道の駅阿蘇で情報収集♪



本日のルート確認、マップをもらいましょう♪

10:40 二重峠の石畳
道の駅阿蘇から車で30分
阿蘇市車帰



参勤交代道が修復され石畳が現在もきれいに残されています。西側から見る阿蘇五岳はまた違った顔を見せてくれますよ!



11:10 兜岩展望所
道の駅阿蘇から車で30分
阿蘇市西小園

大観峰を含む外輪山と阿蘇五岳を一望できる絶景ポイント!秋にはスキで出来た迷路が出現!子どもたちにも大人気です!

11:40 大観峰
道の駅阿蘇から車で30分
阿蘇市山田 2090-8 (喫茶店)



阿蘇の景勝地といえばここ!阿蘇五岳の涅槃像を一望できます。写真は大観峰から見た五岳。



12:30 たこ焼き福ふく
道の駅阿蘇から車で10分
阿蘇市内牧 222
☎ 090-2086-1675

出来たてを食べさせてくれる福ふくさんのたこ焼きは熱くておっきくて食べごたえ抜群!おすすめは豚マトチーズ!モデルの二人も箸がとまりませんでした!

今日のお宿 ペンションももしピエロ
道の駅阿蘇から車で20分
阿蘇市乙姫 2083-11
☎ 0967-32-4112



阿蘇岡本酒店
道の駅阿蘇から車で10分
阿蘇市内牧 217
☎ 0967-32-0035
岡本酒店と言えば阿蘇の湧水から作った地サイダー!ライダーのために作られた炭酸が強い「鉄馬サイダー」で喉の渇きを潤しましょう!



美味しい料理と天然温泉でゆっくり休みましょう。このオーナーも実はライダーさん!併設されたバーでおすすめコースを聞いてみましょう!

ライダーコースモデル



(有)アグリテック保久土中山さん親子
特産品コンシェルジュコーナーでも紹介されている中山さん親子。おいしいお米を作る二人には意外な共通の趣味がありました!二人とも、バイク姿かっこよかったですよ!

サイクリングコース Cycling Course

10:00 道の駅阿蘇で情報収集♪



本日のルート確認、マップをもらいましょう♪

10:40 門前町水基
道の駅阿蘇から車で10分
阿蘇市一の宮町宮地3092-2
(とり宮住所)



最初の立ち寄りポイントで水分補給!ここは通りの中にたくさんの湧水があり、飲み放題です!お土産屋さんやレストランもあります!



12:00 小次郎涮
道の駅阿蘇から車で3分
阿蘇市黒川1303-2
☎ 0967-34-0945

小次郎涮では和牛や地鶏の炭火焼を満喫できます。ご主人がこだわって作ったお米もおいしい!おいしいお肉で体力も満タンチャージ!

13:00 浜神社
道の駅阿蘇から車で20分
阿蘇市黒川211 (近隣住所)



ここはお参りするとなかなか素敵なお嫁さんをGETできるという言い伝えの残る神社。今回のモデルの二人は既に素敵な奥さんと出会っています。

13:40 田子山
道の駅阿蘇から車で10分
阿蘇市三久保
(折戸地区コミュニティセンター)



サドルラックが設置してある場所は頂上です!この田子山は距離約1.1Km、平均斜度約13%の激坂コースです。舗装はしていますが、途中グレーチングや溝、こぶ等があり、路面の状態が悪いのでご注意ください。



16:00 MIYUKI
道の駅阿蘇から車で10分
阿蘇市内牧 224
☎ 0967-32-0153

疲れたらちょっと休憩。美味しいケーキを食べて癒されましょう!ここには季節のケーキがたくさん並んでいます。ユニークなケーキの名前にも注目です。

今日のお宿 蘇山郷
道の駅阿蘇から車で10分
阿蘇市内牧145-1
☎ 0967-32-0515



この秋公開された「弱虫ペダル」という映画の中で、主人公含む総北高校自転車競技部が泊まったお宿です。源泉かけ流しの本物の温泉で癒されましょう。

サイクリングコースモデル



道の駅阿蘇スタッフ 下城・小島
道の駅阿蘇の下城マネージャーとスタッフ小島がモデルでした。まだまだ初心者マークの小島、田子山はきつかったようです...



15:00 道の駅阿蘇で情報収集♪

本日のルート確認、マップをもらいましょう♪



16:00

菓心なかむら 道の駅阿蘇から徒歩 10分 阿蘇市黒川 1490-2 ☎ 0967-34-0321



まずは体力をつけましょう♪今回は火山のように噴火する「中岳ショコラ」と、今回の散策地が坊中であることから「坊中の石畳」をいただきました！おいしくてほっぺたおちそ〜！

16:40

坊中歴史群

西巖殿寺 長善坊の公孫樹 宇土神社

道の駅阿蘇から徒歩 15分程度 阿蘇市黒川 1114 (西巖殿寺)

この周辺には歴史名だたる場所が数多く点在しています。二人がお参りした宇土神社に祀られているのは龍神で、その昔龍がお産のために立ち寄ったと言われている。

17:00

パン工房豆の木

道の駅阿蘇から徒歩 15分 阿蘇市 黒川 1447 ☎ 0967-34-0031



言わずと知れた阿蘇のパン屋さん。実はお店はここにあるんです。何を食べても美味しい豆の木さんですが、運動した後に食べるパンはまた格別です♪

18:00

山下の六地藏

道の駅阿蘇から徒歩 5分 阿蘇市黒川 1770

子どもを守る神様、そして道案内の神様として地域の方たちに大切にされています。実は外輪山の安山岩から作られているそうです！

18:30

噴水広場

道の駅阿蘇から徒歩 1分 阿蘇市黒川 1440-1 (近隣住所)



夜にピタリのお散歩コース♪噴水の水が七色に光ってとっても綺麗です！

9:00～18:00 - 30分に1回 18:00～20:00 - 15分に1回



19:00

梅くら

道の駅阿蘇から徒歩 10分 阿蘇市黒川塔ノ本 3-1 ☎ 0967-34-1616

たくさん歩いた自分にご褒美を！ここでは味も雰囲気も最高な「梅くら」さん。あか牛の溶岩焼を贅沢に堪能しちゃいましょう！(夜は要予約)

今日のお宿

阿蘇ひ心

道の駅阿蘇から徒歩 20分 阿蘇市黒川 211 ☎ 0967-34-0315



阿蘇で1番インターナショナルな場所!? 楽しいイベントをたくさん企画してくれるゲストハウスです。外国から来たお客さんとも触れ合えるいい機会になること間違いなし!

ウォーキングコースモデル



菊池さん 奥村さん

こちらのモデルはゲストハウス阿蘇楽のオーナー奥村さんと阿蘇市役所観光課に勤める菊池さんです。撮影中はまるで女子会に参加したように楽しかったです!



ドライブコース ライダーコース サイクリングコース ウォーキングコース +

せっかくなら季節を感じられる場所をコースに入れてみましょう!

豊後街道の石畳が今も残り、歴史を肌で感じられる場所。その山麓には大名が訪れたことのある御茶屋跡と歴史ある宮がひっそりと佇んでいます。秋の紅葉が美しい場所で湧水の辺を歩いてみませんか? この景色を見たらもっと阿蘇好きになるはず!

的 石御茶屋跡 阿蘇市的石

江戸時代、肥後の殿様だった細川氏一行が参勤交代のため江戸へ東上していた時に休憩をした史跡です。今も当時の面影を感じることができます。四季折々の庭園の風景は見事で、特に樹齢約 250 年の小糸家の高野槇(こうやまき)は市指定文化財に登録され、裏山からの湧水は県の名水百選に、また堂の百選にも選ばれています。隼鷹天満宮とともに是非訪れてほしい阿蘇市の紅葉スポットです!



隼鷹天満宮 阿蘇市的石

的 石御茶屋跡の隣にあり、学問の神様と言われる菅原道真が祀ってあります。また、細川綱利公の参勤交代中のエピソードも残されています。

～エピソード～

肥後藩主、細川綱利公(1661年～1712年)が参勤交代のため船で江戸に向かっている時、天候が悪化し激しい波に船が吞まれようとしていました。その時、一羽の白鷹がどこからともなく船に飛んできて、荒れ狂う波はたちまち静まり、細川氏一行は無事に渡航を終えて上陸することができました。その夜、綱利公は夢でその白鷹は「的 石天満宮の神様の化身である」とのお告げを受け、京都にて隼鷹天満宮の建立を命ぜられました。昔は境内に茶房まで設けられていたといわれています。



毎年 11 月 23 日には「秋の例大祭」が執り行われます。是非ドライブやサイクリングのコースに入れてみてください♪

N 道の駅あそ NEWS!

MITINOEKI ASO NEWS!

「秋の果実が並び始めました!!」

味覚の秋到来!! 道の駅阿蘇には秋を彩る旬な果物が盛りだくさん♪ 寒暖の差が大きい阿蘇。その気候からとっても甘い果物が育ちます。阿蘇市の農家さんが愛情いっぱい育てた、美味しい果物をご紹介します。

ぶどう 8月中旬～9月(予定)

お土産にいかがですか? 比較的涼しい阿蘇のぶどうは色づきも良く、中には糖度が18度以上になるものも。種類も豊富です!



(例年店頭に並ぶ品種)

巨峰、ニューピオーネ、ピオーネ、藤稔、スチューベン、ゴルビー、シャインマスカット、ハニービーナス、他

栗 9月下旬～11月上旬(予定)

ホクホクの栗ごはんにおすすめ! 阿蘇でも比較的育ちやすい果物だと言われています。



(例年店頭に並ぶ品種) 丹羽栗、丹沢、他

柿 9月下旬～(予定)

出展者に伺ったところ、今年もおおいしく育てているようですが、長雨の影響で数量限定になるかも! とのこと。皆さまお早め!



(例年店頭に並ぶ品種) 太秋、貴秋、他

「進撃のイス!?あの行列のできる店に謎の巨大イスが出現!!」



行列ができるあか牛丼で有名な「いまきん食堂」の隣に突然巨大なイスが現れ、観光客のみならず近隣住民をも驚かせています。長身で知られるいまきん食堂の店主今村さんですら簡単に座ることができないというその高さはなんと4m!

巨大なイスがなぜここに? オーナーによると、内牧に思わず写真を撮りたくなるような名所を! という想いから設置したそうです。その狙い通り、SNSに投稿された写真が「合みたい!」と早くも話題になっています。写真を見た人が「ここどこだろう?」と興味をもって実際に内牧商店街に足を運んでくれたら嬉しいと笑顔ながらおっしゃっていました。

ASO 田園空間博物館は阿蘇の魅力を全力で発信しています!

ASO 田園空間博物館とは...?

阿蘇市の指定管理を受け、道の駅阿蘇の管理、運営を行っている団体です。その他にも道の駅内窓口での観光案内、地元の方と連携した阿蘇市の地域づくりなど、まだまだ隠れた阿蘇の魅力がたくさんの方に知っていただくための活動を行っています。阿蘇について知りたいことはありませんか? お気軽に何でもお尋ねください。

NPO法人ASO田園空間博物館(道の駅阿蘇)

〒869-2225 熊本県阿蘇市黒川 1440-1 TEL: 0967-35-5077 FAX: 0967-35-5085



ASO 田園空間博物館 HP QRコード

道の駅阿蘇

検索

ネットショッピング始めました!

